

よえもん

2015年7月

第 27 号

シリーズ
よえもん

江戸時代の儒学



「よえもん6号」で、藤樹先生は、11歳の時に「聖人になる」という志を立てたことを紹介しました。そして、「大学」を何度も読むという学習方法で、独学自修にはげめました。

「よえもん12号」では、17歳の時、京都から大洲へ招かれたお坊さんに「論語」を学んだことを書きました。「論語」の講義はとちうでなくなりましたが、それがきっかけとなり、そのお坊さんから儒学の参考書である四書大全しよしよたいぜんを買った。

「聖人」を志し、四書大全の勉強を続けました。

「四書大全」は記念館で展示しています。



小学生のみなさんへ



もうすぐ楽しみにしている夏休みがやってきますね。

記念館では、今年も人一倍努力して医者になった大野了おのの したけ佐にならう

「了佐てらこや小学校」を開校します。

今回は、みんなで「論語」の素読や習字、科学実験、デコパージュおきな絵をはってオリジナル作品をつくること、切り絵などをします。

楽しい予定が盛りだくさんなので、

ぜひ来て下さいね!

今月のことば



学び得て心の月や
花を見れば
千々の金に
あたる一時

書・池田瑞穂さん
出典・中江藤樹の和歌

(良知)について誠心誠意教えみちびいた)門人が心の月や花(良知)を花擇している場面を見た時、言葉では言い表せないほど満たされた心地になる という意味です。

藤樹先生の説かれる「致良知ちりつち」はむずかしい言葉ですが、私たちにもできる「五事ごじを正す」行いに努めたいものです。

記念館さんぽ



梅雨明けが待ち遠しい頃ですが、陽明園や藤樹神社の入り口付近には、クナナシの白い花が咲いています。強い香りがしますので、お散歩がてら探してみてください。

お知らせ



7月1日から、記念館入館料を改正しました。小中学生は今まで通り、無料ですので、ぜひお越し下さい。



近江聖人中江藤樹記念館

高島市安曇川町上小川69 TEL/FAX (0740)-32-0330

